



クラスの様子【2月号】



ひよこ・りすぐみ 今月の目標

『身の回りのことに関心を持ち、自分で挑戦しようとする。』

1月に入り新しいお友だちも増え、賑やかで楽しい毎日を過ごしています。暖かい日も多く戸外での活動を中心に、身体をたくさん動かして元気いっぱいのひよこ・りすぐみ組の子どもたちです。外の活動の準備も習慣になってきていて、自分で帽子を取りに行ったり靴を履こうとしたりと、身の回りのことに関心が出てきています。お友だちの頑張る姿を見て真似しようとする子や、うまくいかずに悔しそうな表情をする子など様々です。お友だちのお手伝いをする微笑ましい姿もあります。自分でやってみようとする思いを大切にしながらあたたかく見守っていきたいと思います。また、最近では活動を決めるときに写真を見て選択する機会を増やしています。はじめはキョトンとする子どもたちでしたが、今では自分のしたいことを選択し、指差して教えてくれる子どもたちも増えてきました。2月も体調面に十分に気を付けながら元気いっぱい過ごしていきたいと思います。(小林)



うさぎくみ 今月の目標

『簡単なルールのある遊びを楽しみ、友達と関わって遊ぶ楽しさを味わう。』

雪が降ったり寒い日が続いていますが、天気の良い日にはお散歩に出掛け身体をたくさん動かして遊んでいます。その中でかくれんぼがとっても上手になりルールを理解しながら遊べるようになってきました。走ることも好きな子ども達にしっぽとりを用意し、簡単にルールを説明するとすぐに理解し楽しむことができていました。始めは保育士がしっぽをつけて逃げていたのですが、途中から「ぼくもつける」と子ども達もつけはじめ、友達同士で追いかけてっこをするようになりました。しっぽをとられても怒ることなく「あーとられた〜もっかいやろ〜」と何度も楽しむ姿があり子ども達の成長を見ることができました。遊びの中でルールを守ったり友達と関わって遊ぶ楽しさをもっともっと知っていけるといいなと思います。また生活発表会に向けての取り組みも始まりました。みんなで一つの劇をしますが、自分が何役なのかよく覚えていて、その生き物に合った動きを楽しみながら真似しています。その中で特にダンスが大好きな子ども達は音楽が流れるとのりのりで踊っています。始めておうちの人と離れて舞台にたつ子ども達。練習とはまた違った姿があるかもしれませんが、色々な生き物に変身した可愛い子ども達を見ていただけたらいいなと思います!! (ゆい)



以上児 今月の目標

『進級に向けての期待を高め自分で考え行動する。』

先月は雪が降り本格的な寒さが到来しました。大人にとっては寒くて辛い季節に感じられますが、子ども達にとっては雪や霜柱、氷など冬ならではの自然現象が沢山の発見の季節です。「冷たい!」「音がする」と五感を通して感じたり、不思議だと思ふ気持ちを持ったりしながら探求心が育っていくといいなと思います。いよいよ今月は大きなイベントである発表会があります。こあら組はダンス・楽器、くま組はダンス・劇を自分達で選択しました。「やっぱりこっちにする」「やっぱり〇〇君と一緒にがいい」と自分の気持ちをじっくり考えて、言葉で伝える姿もみられました。自分で選んだ演目だからこそ、練習にも意欲的に楽しく取り組んでいます。又ダンスを選んだ子ども達も、劇の練習を見ているうちに台詞を覚え、友だちと一緒に言葉で表現する楽しさも感じています。年長児は昭和・平成・令和それぞれの時代に流行したダンスに挑戦しています。自分達が生まれていない時代について、流行っていた曲や物を子ども達がお家の人や職員に聞き、友だちとタブレットで調べると「なにこれ!」と子ども達が知らない時代の面白さを共有し楽しむ姿も見られました。発表会当日までの取り組みの中で、自分で選んだり調べたり、仲間と一緒に作り上げていく過程も大切にしています。昨年よりも一つお兄さんお姉さんになり、成長した姿を温かく見て頂ければと思います。(坂)

